

教育目標【自ら学び 生かす 心豊かな生徒の育成】

幸福度ナンバーワンの学校をめざそう！

厚保中学校だより

平成31年
2月号

“努力の階段”

校長 松本 恵理子

1月16日、大相撲の第72代横綱稀勢の里が現役を引退しました。中学卒業後、すぐに相撲部屋に入門し、30歳の初優勝までは長い道のりでした。いつも、愚痴をこぼさず、言い訳をせず、大げがにも耐えていた姿に心を打たれ、応援していた1人でした。「努力で天才に勝つ」と中学時代に書いたことをずっと実行し続け、負傷した後も「まだやれる」「あきらめない」と歯を食いしばりながら闘いました。引退会見での言葉は、「私の相撲人生において、一片の悔いなし」でした。やれるだけのことをやり続けた人だから言えることなのでしょう。

“努力の階段”は、登っても登ってもなかなかゴールが見えないこともあります。登り続けるとあるときふと結果がつかめることもあると思います。登ること自体に価値がある場合も……。

私たちも、「一片の悔いなし」と言える生き方がしたいものですね。

学校評価アンケートの結果から

第2回（12月実施）のアンケートへのご協力ありがとうございました。第1回（7月実施）結果との比較も含めて本校HPに掲載しています。

目標85%（有効肯定率）ですが、4者（生徒・保護者・教職員・地域住民）ともほとんどの項目で到達していました。特に、「幸福度」を測る「学校生活は楽しく充実している」の項目が、7月88.2%から12月には、93.2%に伸びたことは大変嬉しく思っています。「学習ルール」「読書の習慣化」についても、10～20%伸びています。一方、「地域貢献度」（7月→77.1%、12月→69.7%）、「自分にはよいところがあり、誰かの役に立っている」（7月→79.4%、12月→75.8%）が伸び悩んでいます。保護者方は、まだまだ家庭学習が足りないことと、夢や目標に向けて、努力してほしいという思いが感じられる結果となりました。子どもたちの自己肯定感・自己有用感が育つように努めていきたいと思えます。



～言葉の道しるべ～

結果自然成（けっかじねんになる）

～花が自然に咲き、実となるように、日々
なすべきことを着々と積
み重ねていけば結果は必
ずついてくる～

* 禅語より



2月の主な行事

- 1日(金) あいさつ運動
- 4日(月) 振替休日(2/9分)
- 9日(土) 参観日
2年立志式, 1年職業講話
学年懇談会
学校運営協議会
- 15日(金) あいさつ運動
1, 2年学年末テスト発表
- 18日(月) テスト週間(～25日)
第5回育友会役員会
- 20日(水) 第2回あつまロンネット
- 25日(月) 1, 2年学年末テスト1日目
3年直前テスト第2回
- 26日(火) 1, 2年学年末テスト2日目
- 28日(木) 専門委員会



勝ち栗贈呈式 “勝ち栗で受験（検）を勝ち抜け!! ”

受験シーズンを控え和蜂本舗さんのご厚意で、お祓いを受けた厚保地区名産の“厚保の栗”や必勝お守りを3年生全員がいただきました。贈呈式の様子は、YAB、KRY、TYS、MYTの4テレビ局と読売新聞が取材しました。当日の夕方のニュースや翌日の新聞などで、ご覧になった方も多いと思います。厚保の特産品である厚保栗を使った「勝ち栗贈呈式」へのマスメディアの関心の高さがうかがわれました。

3年生は全員が年頭の所感を発表し、受験（検）に向けて気持ちを新たにしました。

年頭の所感3年 藏田衣織 (一部抜粋)



・・・今年は、効率よくいこうということです。昨年度までは夏休みの宿題や冬休みの宿題が最後の日まで残っており、とても大変でした。また部屋の片づけなどもいっぺんに行わず、少しずつ丁寧にやっていけばよいと思いました。だから私はこれらを少しずつこつこつとやっていこうと思います。

生活面のことを多く書きましたが、4月からは高校生になります。だから、勉強もしっかりみんなについていけるように頑張りたいし、部活動や地域行事、学校行事にも積極的に参加していけるような人になりたいと思いました。

年頭の所感1年 弘永瑞樹 (一部抜粋)

僕がこの1年間がんばりたいことは、勉強と規則正しい生活をする事です。
～中略～分からないところは先生や友達に聞いて分かるようにしていきたいです。家庭学習では、今までよりもだらだらしないで、時間を効率よく使ってやりたいです。テストの時は各教科の目標点をクリアできるように、テスト勉強にもしっかりと取り組みます。次に規則正しい生活をするために、毎日夜 10:30 に寝て、朝は 6:30 に起きたいです。～中略～計画的に行動するなど、工夫をしながら規則正しい生活を心がけていきたいです。僕はこの2つのことを毎日できるように頑張りたいです。



年頭の所感2年 村田瑞樹 (一部抜粋)

今年がんばりたいことは、三つあります。一つ目は「勉強」です。今年から僕は、受験生になります。今までは、受験について考えたことがなく、勉強をあまりしませんでした。そのため、成績も悪かったです。だから、これからは勉強時間を伸ばして、志望校合格にむけてがんばりたいと思います。

二つ目は、「あいさつ」です。今までは、先生方や地域の方にたいするあいさつの声が小さかったなと思います。大きな声のあいさつは、周りの人を笑顔にします。だから、大きな声であいさつすることをがんばりたいです。

三つ目は、「姿勢」です。いつもは猫背になって授業を受けていました。姿勢が悪いと集中できず、眠たくなってしまいます。日頃からグー・ピタ・ピンに気をつけて、猫背にならないように授業に取り組みたいと思います。

この目標を今年がんばることで、「メリハリのある自分」になりたいと思います。



国際理解教育

12月19日、日本赤十字社より本田絵里様をお迎えし、「赤十字の国際活動と私たちができる支援について」お話をいただきました。祖国から逃れなければならなかった難民の少女の生々しい動画を見たり、学校に行けない子どもたちの実情を聞いたりすることで、本校が青少年赤十字に加盟している意義を再認識できました。自分たちにできる支援を続けていきたいと感想を綴る生徒がたくさんいました。